

LB 会報



2017 年 5 月 No.17 一般社団法人東大 LB 会機関紙

編集者：吉澤伸明 協力：(現役)服部直弘

東大 LB 会の理事長交代;浅見理事長が退任し、武田新理事長就任

男子部:利重総監督、福田監督のもとに、岩政新コーチを迎え、都 1 部復帰を目指します

女子部:関東大学女子サッカーリーグ 3 部で 5 位以上を目指します

今年の現役 1 軍メンバー

3/26 対上智大 相手ゴール前での攻防



岩政新コーチ(中央)と現役メンバー



4/8 女子部の新人リクルート(なでしこフェスタ)



LB 会理事長を退任するにあたって

浅見俊雄(昭和 31 年卒)

さる 3 月に開かれた LB 会の定時総会で、私は理事長を退任しました。2007 年 3 月に理事長に就任したのでちょうど 10 年務めたことになります。法人化以前から LB 会の会長を務められ、法人化後の初代理事長になられた須賀敏孝さん、副理事長として会をリードしていただいた柴沼明さんの後を引き継いで理事長就任でした。(右の写真は、昨年 12 月 16 日に安田講堂で東大と日本サッカー協会の連携協定の調印式で、挨拶したときのもの)その時の LB 会報での挨拶に、シャープでフラットな組織にしたいという抱負を



書きました。今振り返ってみると、フラットな組織ではあったが、シャープな会の運営は全くできなかったと反省しています。OB の会という目的意識を集約しにくい組織であり、しかも会員のほとんどはそれぞれの勤務先で忙しく活躍しているということもあって、特に何か新たに事業を始めるというようなことは出来ませんでした。理事長就任当時は理事の役割分担を決めたりもしましたが、何かを変えることが出来たここに書けるようなことは何もできなかったと反省しています。

それでも、2008 年の東大ア式蹴球部設立 90 年の記念行事では、ア式蹴球部の 90 年の活動の歴史をまとめた「東京大学のサッカー 闘魂 90 年の奇跡」と、LB 会員のサッカーへの思いをそれぞれが自由に記した「東京大学のサッカー ライトブルーの青春譜」を刊行し、また記念の行事やパーティーを行うことができました。

この 10 年間、現役の成績は東京都リーグの 1 部と 2 部を行ったり来たり、念願の関東リーグへの復帰はなりませんでした。また女子部がスタートしたのも新しい動きでした。

私の在任中で最も苦労したのは、部室の問題でした。東大が建築確認の手続きをしていなかったため、都から取り壊しの命令が出て、これの建て替えについての東大当局との交渉が 3 年ほど続きました。平成元年にこの時も OB の寄付で建築してまだ十分使える建物であり、これを壊して建て替えなければならない責任は東大当局にあるのに、LB 会員にまた会費とは別に多額の寄付を出していただかなければならない事態となりました。会員には大変ご協力をいただき、また理事会の役員諸氏には大学との交渉で時間と労力を割いていただきました。何とか目標金額に達して工事もはじまっています。これで私も安心して退任できることになりました。

10 年間理事長を務めて、LB 会がすべきことは、現役の活動への経済的支援と、精神的というか、試合の応援を含めて、現役のより強くなろうという活動を強く期待しているという OB たちの思いを現役に感じさせることにあると思うようになりました。あとは会員同士が何歳になってもサッカーを楽しめる環境を提供することにあると思っています。このことは近年の各年代別の LB のチームが活発に大会や試合に参加していることで実現されています。あとは今回の部室問題のような突発的な事態に適切に対処していければ、LB 会の役割は果たしているのだと思うようになりました。今後もあまり気張らずにこうしたことを継続していただくと期待しています。

最後になりましたが、私の理事長の仕事を副理事長として補佐していただいた西野さん、小山さん、安達さん、武田さん、利重さん、事務局の仕事をしていただいた樋口さん、宮路さん、吉澤さん、手島さん、金子さんをはじめ、理事会のメンバーの方がた、そして LB 会員の皆様に、10 年間私を支えてくださったことに深い感謝の念を表して、退任の言葉とするとともに、2018 年の創部 100 年に向けて、また新たな 100 年のスタートに向けて、東大ア式蹴球部と東大 LB 会が、日本の大学運動部とその OB 会の在り方のモデルとして、ますます発展することを祈念しています。(2017 年 4 月)

今シーズンの新体制

総監督:利重 孝夫(S63卒) 監督:福田雅(H14 年卒、東京ユナイテッド 監督 兼 日本サッカー協会 監事)

(コーチ)

(学生コーチ)

- ・林健太郎(東京ユナイテッド ヘッドコーチ)
- ・岩政大樹(東京ユナイテッド プレイングコーチ)
- ・星貴洋(東京ユナイテッド アシスタントコーチ)
- ・浅見友峰(東京ユナイテッド アシスタントコーチ)

- ・嶺川 一喜
- ・酒井 加里武
- ・符毅 修
- ・吉岡 龍弥、北岡 淳

今シーズンより東京大学ア式蹴球部と東京ユナイテッド FC はスタッフ陣を統一し、お互いの持てる資源を相互に活用しながら連携して活動してまいります。そして来る 2020 年、長年の悲願である関東大学サッカーリーグへの復帰を果たすべく、ア式蹴球部に関わる全ての人間の全エネルギーと情熱を徹底的に注ぐ所存です。これからも皆様の温かい御支援と御声援を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

福田監督の就任が決まった時のコメントです（TUのHPより）。福田監督は、現在務めている LB-BRB TOKYO 監督、文京 LB レディース 監督、ア式女子部 監督に加え、4つの監督職を兼務し頑張ります。活躍に期待ください。「このたび東京大学ア式蹴球部（以下、東大サッカー部）の監督に正式に就任することとなりました。今後は LB-BRB TOKYO の監督と兼務することで、両者の一体運営をより進めてまいります。2006年に一度この職を辞して以来10年ぶりの復帰となりますが、今回は胸に期するものがあります。

2018年に100周年を迎える我が東大サッカー部は、これまでの日本サッカー界に多大なる貢献をしてきたと自負しております。しかしながら、昨今の日本サッカー界の景色は大きく変わりました。端的に言うと、競技団体としての東大サッカー部はその存在感を薄め、すなわち「強さ」をもって日本サッカー界を牽引する立場にはもはやありません。

ここからの100年において我々東大サッカー部がいかなる存在感を発揮できるのか、まだその解を示めておりませんが、東大サッカー部の未来はこのクラブとともにあると確信しております。」

現役の活動報告

男子部

昨年のリーグ戦以降の公式戦結果

- ・平成29年第22回東京都サッカートーナメント都学連予選；2016/11/13 2回戦 負け vs 上智 1-1 (PK2-4)
- ・ルコックスポルティフチャレンジ2016 第48回新人戦；1・2部予選グループ グループリーグ敗退
2016/11/20 東京経済大 4-4 東大 @東経大、 11/27 東大 3-1 学習院 @立正大学、
12/04 東大 1-2 玉川 @東経大

- ・平成29年第22回アミノバイタルカップ関東予選 2017/3/26 2回戦 負け vs 上智 0-2 @御殿下 G
今シーズン初の公式戦の相手は、東京大学と同じく東京都2部リーグに所属する上智大学。

東大はペースをつかめず押し込まれる展開のまま0-1で前半終了。後半になっても東大は落ち着きを取り戻せず、後半17分には追加点を許した。個々のマッチアップで制されるシーンが目立ち、相手ペースの試合展開となってしまう。自分たちのサッカーを全くできないまま、0-2で試合終了。

内容・結果ともに同じリーグの相手に負けた、痛い敗戦となりました。技術・フィジカル・戦い方なども含め非常に多くの課題が見られ、1ヶ月後に控えたリーグ開幕に向け、改善が急務であると痛感しました。この敗戦を無駄にせぬよう、より一層の危機感を持って取り組みます。応援よろしくお願いします。

前期リーグ戦日程他今後の予定； ア式や学連のホームページで必ずご確認ください

- ・第1節： 4/30(日)第1節 vs 首都大学東京 14時40分キックオフ @御殿下 G
- ・第2節： 5/7(日)第2節 vs 亜細亜大学 11時キックオフ @亜細亜大 G
- ・第3節： 5/14(日)第3節 vs 玉川大学 14時40分キックオフ @御殿下 G

第4節以降9節までは時間、場所は未定（4/22現在）

- ・5/21(日)第4節 vs 成城大学
- ・5/28(日)第5節 vs 東京工業大学
- ・6/4(日)第6節 vs 日大商学部
- ・6/11(日)第7節 vs 上智大
- ・6/18(日)第8節 vs 学習院大学
- ・6/25(日)第9節 vs 日大生資

- ・5月祭は5/20(土)10時半から、法文1号館1階22番教室で、昨年同様に百周年に繋げるシンポジウムを予定。
ア式のホームページで必ず事前に確認ください。変更があり得ます。

- ・京大戦は、今年も京都開催です（7月ごろの予定）。来年は百周年記念大会として御殿下 G で開催します。

主将 沢登孝介（4年、栄光学園）新たなシーズンに向けて



LB会の皆様、日頃から多大なるご支援ご声援ありがとうございます。今シーズン、ア式蹴球部は東京都一部リーグへの復帰を目標としています。今季は素晴らしい環境を、福田監督をはじめとする多くの方が整えてくださいました。元日本代表の岩政さんから指導を受けられることやユナイテッドの選手たちとともに練習ができることは僕たちのレベルでは考えられないほどの好待遇です。自分たちだけでは自覚することすらできなかった弱さを突きつけられる毎日の中で成長を実感しています。リーグ戦では今までと違うア式をお見せできると思います。今後とも変わらぬご支援ご声援のほど、よろしくお願いいたします。

副将 工藤航（4年、県立湘南）



LB会の皆様、日頃よりご支援いただき誠にありがとうございます。昨シーズンは東京都1部リーグを最下位で終え、東京都2部リーグへの降格という厳しい現実を突きつけられました。あらゆる場面で力の至らなさを痛感し、厳しい戦いを勝ち抜き強さを身につけるべく日々練習を重ねてまいりました。特に急務と感じられた個々のスキルアップを重視し、元日本代表の岩政コーチをはじめ多数のコーチ陣から学ばせていただいております。サッカーの奥深さや楽しさを知れるとともに、勝利を追求できる環境としては一切の不足はありません。

しかしながら、今シーズン初の公式戦であるアミノバイタルカップでは東大と同じく東京都2部リーグに所属する上智大学に0-2で敗北を喫し、昇格への道が決して楽なものではないと改めて実感させられました。より一層の危機感を持って取り組んでまいります。応援よろしくお願いします。

学生 GM 俣野泰佑（4年、東大寺学園）



平素より多大なるご支援を賜り、ありがとうございます。昨年より学生GMを務めております、四年俣野です。関東昇格を目指す我が部にあって、今年一年での一部復帰は絶対目標であると考えております。選手を中心としたピッチ内部での強化や新歓活動を、より一層努力していく所存です。

他方、東京ユナイテッドや部室の建て替えなど、我が部を取り巻く環境はめまぐるしく変わり続けております。これを好機ととらえ、より洗練された強いチームとして生まれ変わること志し、運営に励んでまいります。

OB会の皆様におかれましては、LB会費や試合観戦など、様々な場面でのご支援を賜り、日々その情熱の大きさに感謝しております。また、自らが偉大な先輩方の意思を背負うことを誇りに思います。今シーズンも厳しい戦いが続くことが予想されますが、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

主務 服部直弘（4年、暁星）



日頃より現役の活動を支援していただき誠にありがとうございます。

昨シーズンのリーグ戦が終わってから約半年。昨シーズンのような不甲斐ない結果を帳消しにできるよう、日々練習に取り組んでまいりました。しかし現実には甘くなく、前哨戦となるアミノバイタルカップでは初戦で、同じ東京都2部リーグに所属する上智相手に0-2で完敗し、自分たちの力不足を実感しました。リーグ戦が4/30(日)に開幕しますが、試合を戦うごとに強くなっていったWBC日本代表のように、我々もリーグ戦を戦いながら成長し、最終的には1部復帰を達成したいと思います。応援のほど、よろしくお願いいたします。

女子部 【2017 年体制】**監督:福田 雅（男子部の監督と兼務）****主将 小尾真里奈（3 年、GK 桜蔭）新たなシーズンに向けて**

LB 会の皆様、平素より多大なるご支援を頂き有難うございます。女子部はお陰様で今年、創部 4 年目を迎えることができました。昨年は 5 人の新入生を迎え、初めて部員数が 11 人に達しましたが、リーグ戦を戦い抜くには少ないため他大学の学生と合同で出場致しました。そこで、今年は東大生の部員のみでの出場を目指して新歓活動に取り組んでおります。そしてそれだけでなく、少しでも多くの勝ち点を取れるよう結果にもこだわって練習に励んで参りたいと思っております。また LB 会の皆様にご支援いただき、部室に女子部屋やシャワーを作っていただけることとなり、誠に感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。

主務 横堀ミラノ（3 年、MF 岡山白陵）

平素より多大なるご指導ご支援、誠にありがとうございます。本年度女子部主務を務めさせていただきます、3 年横堀ミラノと申します。

女子部は、創部より 4 年目となる今年度、第一に関東大学女子サッカーリーグに東大生のみで出場すること、第二にリーグ戦 3 部 5 位以上を目標とし、日々活動しております。多くの男子部の方々にとりア式が選手としての集大成となる場であるのに対し、女子部はほとんどの部員がサッカー未経験者であり、ア式は新たなチャレンジの場です。選手個人としてサッカーという非常に魅力的なスポーツに挑戦することはもちろん、団体としてもまだ規模が小さく、日々のあらゆる活動において挑戦を求められます。苦悩することもあります。

同時に刺激的でやりがい溢れています。当然ながら、私たちがサッカーに挑戦し部として成長できるのは、私たちの力によってではなく、LB 会をはじめとする周囲の皆様のお陰に他なりません。女子部が存続し発展していくために、どうか今後とも変わらぬご支援を賜れますと幸いです。

今年度はとりわけ初心者が多く、前年度以上に日々の活動や試合で苦しむ場面があるかもしれませんが、全員でサッカーを楽しみながら乗り越えていこうと思います。応援の程、どうぞよろしく。

卒部式； 3/19(日)、山上会館にて卒部式が執り行われました。式には卒部する 4 年生・現役部員だけでなく、部員の保護者の皆さんも多数出席しました。今年度は**男子部 19 名女子部 2 名がア式蹴球部を卒部**いたしました。



武田厚 LB 会会長や利重孝夫総監督等から卒部する 4 年生に向けて、これまでの 4 年間のねぎらいとこれからの人生への激励の言葉がありました。今まで様々な場面でお世話になってきた 4 年生の先輩方の益々のご活躍を現役部員一同、期待しております。

岩政新コーチと工藤副主将の対談: 岩政氏や今の現役の考え方を知る上で貴重な対談です。是非ご一読ください。



岩政大樹；山口県出身。東京学芸大学蹴球部を卒業後、J1 鹿島アントラーズに入団。Jリーグ史上初の3連覇に貢献するなど中心選手として活躍し、日本代表にも選出される。その後タイのクラブチーム、J2 ファジアーノ岡山を経て2017年2月より東京ユナイテッドFC (<http://tokyo-united-fc.jp>) に選手兼コーチとして加入同時に東京大学運動会ア式蹴球部コーチにも就任した。

工藤航；神奈川県立湘南高校出身、工学部システム創成学科4年。早くから公式戦で活躍し、昨年から不動のセンターバック (DF) としてチームを牽引する。また、昨年の後期リーグより副将を務める。

ー (工藤選手に) **ア式に入った理由は？**

工藤: ア式に入った理由はシンプルで、一番情熱を持って取り組めるのがサッカーで、サッカーに一番時間をかけることができ本気で取り組めるのはア式だったからです。他に迷いもせずここを選んだ。元々、難しいと思われることに挑戦するのは好きでした。東大のサッカー部が勝つことは難しいと思われているだろうと考え、そんな中、勝って、入部当初も部は関東昇格という目標を掲げていたので、関東昇格にコミットできたら、という思いがありました。

岩政コーチ：大学を受験する段階でサッカー部に入ると決めていたの？

工藤：そうですね。高校2年生の冬ぐらいから受験することを決めたと同時にサッカー部に入ってサッカーしようという風に決めました。 **岩政コーチ**：そうだったんだ。がっつり大学でもサッカーしたかったということだね。

岩政コーチ：サッカーをすることで工藤は何を得たいと思っているの？

工藤：一言で言うと、刺激のある生活です。公式戦があり、独特の雰囲気の中で闘うという機会が保障されているので、それに向かって努力する日々を送っていききたいな、というのがありました。

岩政コーチ：みんなそうなの？ (入部を) 迷ったりしないの？ **工藤**: 周りの人には結構迷っている人もいました。

岩政コーチ: そうだね、だって楽しい事は他にもあるしね。

工藤: そうですね。

岩政コーチ：苦しい事の方が多いしね、部活って。

工藤：はい。

岩政コーチ：大学に入ってから、(入部当初に抱いていた) **気持ちが変わる事はなかったの？**

工藤: 変わるどころか気持ちは強くなっていきました。東大で勝ちたいという気持ちは年を追うごとにどんどん強くなっています。

ー 岩政さんはいつ、東京学芸大学のサッカー部に入る決断をされたのでしょうか。

岩政コーチ：元々は、高校卒業後は普通に地元・山口でプレーしようかなと思っていた。山口や広島の大学に通って、サッカーはサークルくらいでやろうかなというくらいに考えていました。

しかし、高校3年生の最後の試合に足を骨折して出られなかった。本気でサッカーをする最後の花道にしようと思っていた大会が突然なくなってしまい、大学でもサッカーを(本気で) する方に(方針を) 変えまして。そこで進

路を変えるという決断がそもそも、学芸のサッカー部に入ることだったので、学芸に行くということがサッカー部に入ることとセットでした。

ー大学サッカーの魅力について

工藤：大学ならではの魅力を考えてみると、高校までの環境と比べて自分たちで考え、自分たちで環境を整えなければならない点でしょうか。高校までだと、顧問の先生がグラウンドを取ってくれて、他校の監督と話をし練習試合を持ってきてくれて、「何時にどこ集合な」と言ってくれた、それが当たり前の環境だった。でも大学に入ってみると、学生がグラウンドを取ったり、（相手チームの、同じく学生の担当者として）練習試合を持ってきたりしてくれる。そうして学生が試合を組んでくれる人であったり、学生トレーナーであったり、テクニカルスタッフであったり。プレーヤー以外の道でチームに貢献する道を自分で探している人たちがいて、そういう中で、自分の手で環境を作ることの大切さを学べるのが一番の魅力かな、と思います。

岩政コーチ：自主運営という点でしょうね。大学の部活は、部の仲間という時間が長いので、その中で自分たちでサッカー部を作り上げていくという感覚になる訳ですね。自分たちで作る環境というのはあまりないでしょうね。高校までももちろんないですし、社会人になってもなかなかそういう意識は持ちにくい。自分たちのものだという意識がやっぱり大学サッカーならではのですね。

ー大学サッカーで得たこと

工藤：前と比べて格段に、ピッチに立つことの重みというか、チームを代表して試合に出るということの重みを受け止められるようになりました。試合自体は90分間で終わってしましますが、その90分の試合のためにトレーナー、テクニカルスタッフ、グラウンドを取ってくれる人、色んな人が動いてお金も動くんですね。試合に向けての練習にも選手やスタッフのみんなが時間を割いて本気で取り組んでくれている。日々の活動でそれを肌で感じられる。ピッチに立つことはすごく重い意味のあることなんだな、と実感しました。

岩政コーチ：僕の場合は単純にプロへの道が開けたからね。高校まではノーチャンスだったのが、道が開けた訳ですから得たものは大きかった。日本サッカーの場合は、高校で芽が出なかった選手にもうワンチャンス残されているというのは良いな、と思います。あとは、大学サッカーをやると（サッカーをする時間が）4年間確保されますから、自主的なサッカーへの関わりによって考えの部分も変わりますよね。主体的に動く時と流動的に動く時とでは、頭の使い方・考えることが違いますからね。それによって戦術的にも、あるいは個人戦術、チーム戦術あるいはサッカーへの取り組み、いろんな面で変化が起きたのだと思います

ー（岩政コーチに）ア式に来て2ヶ月半、**感じている手応えや課題**などがありますか。

岩政コーチ：ア式は、勝てばいいという話ではないじゃないですか。一つの試合に勝ったからといってそれから先の人生が豊かになるわけではないでしょう？部員たちが積むア式での経験が、それぞれの未来に活かされてほしい、今というのが。未来に繋がってほしい訳ですよ。ということは目の前の試合に勝つ方法論を一つ教えたところで何も将来には結びつかない。やはりサッカーによって彼らに学んで欲しい。手応えというのは最後まで得られないのだと思いますし、彼らの将来の顔を見た時にわかることだと思いますからね。何を彼らに伝えるべきで、何を伝えないのかなど、ちゃんと判断しながら付き合わなければならないと思っています。

ー自分の目標は？

岩政コーチ：まずは僕が彼らとの付き合いの中で成長すること。そこがまず第一にある。彼らには、サッカーも上手くなってほしいですし、人間としても色んなことを学んでほしいです。そういうことをどうすれば伝えられるかということを自分がしっかり判断できるようになること。それが目標でしょうね。

工藤：今年のチームの目標は東京都一部に復帰することですが、それに付随して自分の目標も決まってくると思っています。その中で、副将というチームを率いる立場の一員として、岩政さんも仰っていましたが、人間的にもっと成長する必要があると感じています。自分の目標は、抽象的ですが、人間的に成長して昇格に貢献するということです。

―岩政コーチにこれから特に学んでいきたいこと

工藤:岩政さんが来られた当時、「サッカーの楽しさを教えてやる」と仰っていたことがすごく印象に残っています。関わった時間はまだ短いですが、岩政さんが来られてから、「最近サッカー楽しいな」と前より思えるようになりました。もっと先にもっと楽しいことがあると思っているので、サッカーの本当の楽しさ、それを一番教わりたいなと思っています。

―副将（部及びチームを率いる人間）に期待すること

岩政コーチ:率いる立場の人間は、人の心をどこまで想像して接することができるかが大切です。率いる立場になるとどうしても自分の考えに固執しがちになってしまう。例えば後輩と接する時、「この子をどのようにすればチームにより貢献出来る選手・人間に出来るか」を考えること。どこまで深くその人間に入っていけるかが大切。「がんばれよ、こっち来いよ」と言うのではなく、その人の身になり、「頑張れよ」という言葉をかけるのがいいのか、もっと冷静に語りかけるように喋ればいいのか、彼の性格、生い立ち、育ってきた環境などを踏まえ自分の中で考えて落とし込んでいくと相手への伝わり方がまったく違って来る。そういうことをどこまで考えられる人間になるかということは大学サッカー部の4年生にとって、副将に取っての貴重なことだと思う。上に立つ人間、というより役割を与えられた人間というのは他の人たちのパフォーマンスをどうマックスまで持っていけるかを、彼ら一人一人の深いところまで入っていけるかを考えることが大切だと思いますよ。

工藤:ありがとうございます。

―新入生への一言

岩政コーチ:本気でサッカーをやりたい人だけ来てください。

工藤:本気でサッカーをやりたい人にとって心地よい環境を常に目指してやっておりますので、志ある人は是非共に闘いましょう。

LB会の活動報告

武田新理事長(S45 卒)挨拶



去る3月18日に開催されたLB会の総会、理事会で理事長に推挙されました。長きにわたり御指導いただいた浅見先生の後任として身の引き締まる思いです。私は4年前に理事に就任し、副理事長として「部室建て替え」プロジェクトを担当してきました。これは、紆余曲折を経て今春ようやく旧部室の取り壊しが終わり、着工となる見込みです。LB会員の皆さまの御支援、御協力に感謝致します。(左の写真は3/19の卒部式での挨拶したときのもの)

そして、もう一つの担当は・・・2年前に下命された「創部百年

記念事業企画」プロジェクトです。こちらの方は、机上の検討はしておりましたが、実質的にはこれからです。従って、理事長として取り組む喫緊のテーマは、来年（2018年）の創部百年をどのような年にしていくか、ということになります。

創部90年の時に東大サッカー部の栄光の歴史と輝かしい伝統については、すでに一定の整理をつけたとも言えますので、創部百年では、むしろ、この10年間の東大サッカー部とLB会を取り巻く環境の変化と、それを踏まえて次の時代に向けて我々はどうあるべきか・・・という視点で企画しようと思います。このプロジェクトについても、LB会員の皆さまの絶大なる御支援と御協力をお願い致します。

また、我々がサッカーをプレーする、観戦・応援する上で、まだまだ不足し、不備なインフラがあります。LB会としては、そうしたインフラを整備することで、現役はもちろんOBも共に安全かつ安心してサッカーに親しめる環境作りに貢献していきたいと考えています。

藤原新副理事長(S52 卒); この度、LB 会副理事長を拝命しました、ア式蹴球部 52 年卒の藤原真一です。GK でした。現役時代の監督でもあった武田理事長を支えてア式現役諸君の活躍をサポートしていきたいと思ひます。部室の建て替えや創部 100 周年などの大きなイベントもあり、現役諸君とも一緒に部活動全般を盛り上げるべく頑張ります。宜しくお願いいたします。

吉江事務局長(S54 卒); 本年度より東大 LB 会事務局長を仰せつかりました吉江です。昭和 54 年(1979 年)卒で現役時代は GK でしたが、現在は 060 で FW と GK を大谷翔平のごとくこなしております。久しぶりに現役の試合や練習を見せてもらっていますが、高いレベルに目を見張る思ひです。監督コーチのご指導の賜物と思ひます。一方現役諸君は学業との両立も使命ですが、力の続く限り頑張つて欲しいと願っています。会員諸兄のご意見を賜りながら現役支援に加えて少年、女子、シニアの活動を盛り上げていくため、和田次長(S58 卒)と共に事務局として下支えをいたします。どうぞよろしくお願い致します。

第 11 回社員総会開催; 3 月 18 日(土) 10~12 時 山上会館 201, 202 会議室

議案 1. 2016 年度事業報告の件

(1) 当面の課題について

1) 東大ア式蹴球部部室の建替え

昨年 3 月の定時社員総会以降 12 月に至るまでの経緯については、昨年末発行した LB 会報にて報告しました。LB 会とア式蹴球部(以下‘ア式’と略)は、12 月解体着工の準備を整えましたが、確認申請受理の前提条件として東京都が出した指示事項(弥生地区の建築確認未申請建物の撤去計画と同地区の建物 107 棟の日影規制に関する資料の提出)への大学の対応が時間を要するため、**着工は遅れ、2 月中旬以降となりました。**(その後の状況に関しては、議案 3. ‘2017 年度事業計画の件’の中で取り上げます。)

2) 東大ア式蹴球部創部百年記念事業

2018 年に行われる創部百年記念事業に繋げる企画として、**五月祭**で、『これからのサッカーの話をしようー日本サッカーの未来を考えたことはありますか?』とのテーマで**シンポジウムを開催**しました。討論には、LB 会から福田雅理事・ア式助監督、いわき FC 代表大倉智氏、元ヴィッセル神戸代表清水克洋氏が参加しました。2017 年の五月祭でも企画を検討しており、議案 3. で取り上げます。

なお、二年間続けていた現役の国際交流については、2016 年度は見送りました。また、創部百年記念誌関係で計上した百年史のデジタル化や LB 会ホームページのリノベーションの費用として予算計上した 50 万円についても、作業が進まず次年度に繰り越すこととなりました。

(2) 定款の各事業について

(東大ア式蹴球部の育成・強化と援助事業)

- ・利重ア式監督、福田同助監督による LBBRB Tokyo と連携したトップチーム強化体制の構築(LBBRB の練習に参加し、同チームのコーチや選手の指導を受ける)
- ・試合の応援(リーグ戦、京大戦など)・若手 LB(学生コーチ)の現役の練習への参加・指導
- ・新入生入部式兼リーグ戦激励会への出席・ア式蹴球部支援基金による**農学部グラウンド夜間照明照度改善費 62 万円の負担**(費用はグラウンド使用者間で分担した)・合同納会の開催と費用の分担

(年令別サッカーチーム運営事業)

- ・シニア層(50 歳前後より上の世代)
 - 今年度も東京都シニアサッカー連盟が主催する 0-70、0-65、0-60 各世代のリーグ戦に参加した。(チーム名は、0-70 は LB クラブ、0-65 と 0-60 は LB 御殿下シニア 60 フットボールクラブ)
 - リーグ戦と並行して、50 歳以上の世代中心に千葉大交流戦、七大学 OB 戦、東早慶三大学 OB 戦、京大戦 OB 戦、藤枝草サッカー大会、刈谷スーパーエイジ大会、ホームカミングデイ、藤枝 FC 定期戦など毎年恒例の試合のほか、多種多様なチームとの交流試合を行った。合計約 50 試合に及ぶ。

- シニア層の試合では、現役支援の名目で参加費を集めており、今年度は70万円に達した。
- ・ 中堅層（40歳代）；千葉大交流戦、七大学OB戦、京大戦OB戦、ホームカミングデイ交流試合を行った。この世代のLB独自で組まれた試合はなかった。
- ・ 若手（40歳以下）
 - 東大LBはLBBRB Bunkyoに改称し、LBBRB Tokyoの2ndチームと位置付けられ、東大・京大以外のOBも加わり都社会人一部リーグに参加した。また、東大LB 2ndを東大LBに改称し同三部リーグに参加した。彼らは、農学部グラウンドで練習しており、現役との交流を深めている。
 - リーグ戦以外では、七大学OB戦、ホームカミングデイ交流試合などに参加。
(少年サッカー教室事業)
 - 4月から運営をア式に委託することとし、LB会とア式の間で業務委託契約を結んだ。利重監督指導の下、運営は順調に行われ、会員数は増加傾向にある。ア式に支払った業務委託料月額10万円は、ア式がLBBRBに支払う指導料に使われた。
- (東大ア式蹴球部の歴史編纂事業) 特記事項なし。
- (スポーツ施設、公園等の維持管理事業・サッカーによる国際交流事業) 部室建替え以外に特記事項なし。
- (サッカーに関する情報発信事業) - LB会報を2回発行。五月祭でシンポジウムを開催。
- (会員名簿の作成および管理) 住所録、メールアドレスリストのメンテナンス作業。

議案2. 2016年度計算書類（貸借対照表、財産目録、損益計算書）承認の件

計算書類は、後掲の2017年度の事業予算書の「2016年決算」、「貸借対照表」、「財産目録」の通りです。現役支援のための支出をコーチ代負担から施設・用具などの物的支援に変更した結果、物的支援としての支出が、部室建替えのための測量と図面作成の費用31万円強のみであったため、2016年度収支は、346万円の利益を計上することとなりました。この結果、**繰越利益総額は、386万円となりました。**

議案3. 2017年度事業計画案承認の件；特記事項は以下の通りです。

(1) 東大ア式蹴球部部室建替えについて

イ) 着工の状況

東京都の指示事項への大学の対応が進み、3月22日に建築確認申請が受理される目処が立ったため、2月20日から部室解体作業に取り掛かり、解体は終了しました。3月1日に1回目の埋蔵文化財調査が終了し、4月中旬の新部室建設着工前に2回目の調査が行われる予定です。調査の結果、何まなければ工事に取り掛かり、**竣工は大学の工程表では9月の予定です。竣工時期が早まるよう業者・大学に働きかけていきます。**

ロ) 寄付された建替え資金の現状

年明け後二回目の大口寄付が行われ、新たな寄付も数件あったため、現在の資金の状況は次の通り。

ア式蹴球部支援基金への寄付額		<使用可能額>	
部室建替え指定の寄付総額	63,792,000 円	↓	
指定なしの一般寄付総額	8,699,245		
合 計	72,491,245 円	これの95%	→ 68,866,683 円
現役支援のための既使用額			－ 1,726,300 円
残 高			67,140,383 円・・・①
LB会口座への寄付額			4,950,000 円・・・②
現在の使用可能額合計(①+②)= 72,090,383 円・・・・・・・・・・・・・・ ③			

ハ) 工事業者との価格交渉

設計・工事全体の価格交渉は、着工の遅れもあり、添付資料①の報告内容から進んでおらず、業者の消費税込みの提示価格は7,344万円、LB会の提示価格は6,800万円で、**両者の差は544万円**のままです。7,344万

円は、**上記③との比較では、135万円不足しています。**交渉を再開し、できるだけ多額の引き下げを得られるよう努めます。なお、交渉の妥結額が③を上回った場合は、**LB 会会計から補填**することとします。

(2) 現役の指導・支援体制について

- ・都一部リーグへの復帰を目指し、総監督を利重副理事長、監督を福田理事とする。
- ・**ヘッドコーチは置かない。**リーグ戦などの采配は、監督が学生コーチやア式幹部の意見を聞きながら行う。
- ・TOKYO UNITED (LB&BRB Tokyo から昨年12月に改称、以下TUと略) とゴールキーパーを含むア式選手全員が合同で練習を行い、**同チームのコーチ・選手から指導を受ける。**LB&BRB に支払う指導料は、**サッカー教室の会費収入が原資となる。**なお、TUのコーチは、以前ア式コーチを務めていた、林、星の二名に加え、今年TUに加入した元日本代表の岩政(鹿島→岡山)の三名。(下記注参照)
- ・**トレーナー**についても、数年間続いてきたア式・Spitzen 間の契約は**解消し**、代わりに**TUが契約している品川のジム**での筋肉トレーニングに参加し、試合や練習後のケアも受ける。**ア式が負担する金額は月額5万円**で、Spitzen への委託料月額12万円より安くなる。(下記注参照)

(3) 少年サッカー教室について

ア式に運営を任せること、会費収入をア式支援の原資とすることに変更はないが、運営の業務委託契約は、ア式の精算業務負担を減らすためア式とではなく、TUの運営法人であるClub LB&BRB との間で結ぶこととする。年間見込まれる会費収入を12等分した金額約20万円程度を月額業務委託料としてLB会がClub LB&BRB に支払い、LB&BRB は、ア式部員に対して教室の運営と少年のコーチのアルバイト代及び教室の用具・備品代を支払うこととする。これら支払い後Club LB&BRB に残る金額(月額約15万円)が、TUによるア式のコーチ料となる。2016年度にア式経由で支払っていた10万円から5万円増額となるが、指導スタッフの質、ゴールキーパーも含めたア式選手全員が参加することを考えると、経済的である。(下記注参照)

(注) 2016年と2017年のコーチ・トレーナー費用の比較(月額)

	2016年	2017年
コーチ代(対TU)	10万円	15万円
GKコーチ	10万 *	0 *
トレーナー(交通費は別途)	12万 *	5万 *
合計	32万円	20万円

全体比較では12万円/月の減となる一方、ア式の負担は、*部分の比較で17万/月の減となる。

議案4. 2017年度収支予算案承認の件

予算案は、後掲の2017年度の事業予算書の「2017 予算」の通りです

(収入の部) ; 「**会費**」は、**400万円を目指します。**2013～2015年は400万円を超えていましたが、2016年は**大幅に落ち込み350万円強でした。**

(支出の部)

- ・「**ア式蹴球部支援**」は、**新部室竣工時の什器備品の購入、部室建替え費用の補填、その他の施設・用具の整備などにかかる費用として250万円を計上しました。**
- ・「100年記念事業」は、繰り越しされた90年史のデジタル化やホームページのリノベーション費用として前年同額の80万円を計上しました。
- ・「イベント費用」は、今年は京大戦当番校であり、創部百年に繋げる五月祭シンポジウム以外のイベントもありうるため、多めの80万円を計上しました。

議案5. 代議員改選の件、議案6. 理事改選の件 ; 後掲の「2017年の社員リスト」を参照ください。

議決承認事項は以上です。以下は報告事項です。

議案 7. 東大ア式蹴球部創部百年記念事業の件；**記念事業企画実行委員会を設置**し、事業を進めていく。

議題 8. LB会費の件；**会費納入率向上キャンペーン**を各年代の代議員を通じ実施する。

平成28年度 一般社団法人 東大LB会					
貸借対照表		平成28年12月31日現在		(単位:円)	
資産の部				負債の部	
科 目		金 額		科 目	金 額
現金預金		19,261,233		未払金	1,407,000
				前受金	24,000
貯蔵品		52,201		部室寄付預り金	4,950,000
				未払法人税等	70,000
				負債の部合計	6,451,000
				純資産の部	
				基金	9,000,000
				繰越利益	3,862,434
				純資産の部合計	12,862,434
資産の部合計		19,313,434		負債・純資産の部合計	19,313,434
財産目録		平成28年12月31日現在		(単位:円)	
摘 要				金 額	
1 資産の部					
現金預金					
現金					346,990
普通預金	経費口	みずほ丸の内中央			17,636,012
普通預金	会費口	みずほ日本橋			12,000
普通預金	会費口	三菱東京UFJ日本橋			12,000
郵便局	会費口	郵便振替口座 220-7-80441			0
普通預金	スクール口	みずほ			1,167,893
普通預金	スクール口	三菱東京UFJ			86,338
			現金預金合計		19,261,233
貯蔵品在庫	90年記念誌 (@3,493 × 7)				24,451
	ホロジャツ (@2,775 × 10)				27,750
			貯蔵品在庫合計		52,201
			資産の部合計		19,313,434
2 負債の部					
未払金	経費				1,407,000
前受金	会費				24,000
部室寄付預り金					4,950,000
未払法人税等	均等割				70,000
			負債の部合計		6,451,000
3 純資産					12,862,434

2017年度 (2017年1月～12月)

事業予算書

一般社団法人東大LB会

(単位:円)

科目	2015	2015	2016	2016	2017	増減
	予算	決算	予算	決算	予算	(2017-2016)
I 収入の部						
1 会費・入会金収入	4,500,000	4,156,000	4,300,000	3,535,000	4,000,000	465,000
入会金収入	0	0	0	0	0	0
会費収入	4,500,000	4,156,000	4,300,000	3,535,000	4,000,000	465,000
2 事業収入	3,700,000	3,535,548	1,800,000	2,573,870	2,800,000	226,130
サッカー教室	1,400,000	1,432,548	1,500,000	2,517,870	2,500,000	△ 17,870
イベントにおける参加料	300,000	290,000	300,000	56,000	300,000	244,000
90年記念事業	0	0	0	0	0	0
ロイヤルサッカー参加料・協	2,000,000	1,813,000	0	0	0	0
3 寄付金収入	850,000	969,224	750,000	734,458	750,000	15,542
会員からの一般寄付	100,000	0	0	0	0	0
試合参加者寄付金	750,000	933,224	750,000	734,458	750,000	15,542
その他寄付金	0	36,000	0	0	0	0
4 その他収入	1,500	2,224	1,500	1,525	1,500	△ 25
利息収入	1,500	1,901	1,500	1,160	1,500	340
法人税還付金	0	323	0	365	0	△ 365
当期収入合計	9,051,500	8,662,996	6,851,500	6,844,853	7,551,500	706,647
II 支出の部						0
1 事業費	8,700,000	8,691,942	4,800,000	3,169,588	6,900,000	3,730,412
ア式蹴球部支援	4,200,000	4,200,000	1,500,000	315,516	2,500,000	2,184,484
						0
サッカー教室	1,400,000	1,463,887	1,500,000	2,459,000	2,500,000	41,000
90年記念誌事業	0	3,493	0	0	0	0
100年記念事業	500,000	0	800,000	0	800,000	800,000
イベント費用	400,000	955,764	700,000	140,000	800,000	660,000
LB会報	200,000	131,740	300,000	255,072	300,000	44,928
ロイヤルサッカー支出	2,000,000	1,937,058	0	0	0	0
2 管理費	320,000	343,297	350,000	216,260	300,000	83,740
租税公課	70,000	69,895	70,000	76,181	70,000	△ 6,181
慶弔費	50,000	0	50,000	0	50,000	50,000
会議費	40,000	14,505	30,000	6,600	20,000	13,400
支払手数料	60,000	57,607	60,000	60,165	60,000	△ 165
支払保険料	0	0	0	0	0	0
雑支出	100,000	201,290	140,000	73,314	100,000	26,686
3 予備費	30,000	0	30,000	0	30,000	30,000
						0
当期支出合計	9,050,000	9,035,239	5,180,000	3,385,848	7,230,000	3,844,152
当期収支差額	1,500	△ 372,243	1,671,500	3,459,005	321,500	△ 3,137,505
前期繰越収支差額	775,672	775,672	403,429	403,429	3,862,434	
次期繰越収支差額	777,172	403,429	2,074,929	3,862,434	4,183,934	

2017 年度の社員リスト

理事；浅見理事長及びS47 手島直幸、同宮路康利、H21 船本洋平、H25 川瀬智博の各氏が今総会を以て退任されました。有難うございました。

武田 厚（昭 45）、兵頭 圭介（昭 50）、吉澤 伸明（昭 50）、堀井 茂（昭 51）、藤原 真一（昭 52）
 吉江 建一（昭 54）、牛窪 健一（昭 56）、和田 康太郎（昭 58）、利重 孝夫（昭 63）、鹿園 直毅（昭 63）
 金子 健紀（昭 63）、稲村 孝史（平 04）、前川 圭吾（平 08）、福田 雅（平 12）、小川 和聖（平 13）
 胡内 健一（平 15）、大沢 拓巳（平 21）、千布 勇氣（平 21）、宮川 啓輝（平 24）、片山 元（平 26）
 以上理事 20 名

監事；田中靖（S51）、石坂哲将（S60） 以上監事 2 名

代議員；昭 47/48 赤松秀樹、昭 49 笠原昌行、昭 52 藤原真一、平 21 船本洋平、平 27 三澤龍志の各氏が今総会を以て退任されました。有難うございました。

昭 38 中村紀雄、昭 39 宇尾誠一、昭 40 石田金次郎、昭 41 渡辺翼、昭 42 草野干夫、昭 43 中井省
 昭 44 加納研之助、昭 45 佐藤吉見、昭 46 清水俊行、昭 47/48 俵新 昭 49 佐々木順孝、昭 50 山中 馨、
 昭 51 植村祐幸、昭 52 池田吉彦、昭 53 井田淳、昭 54 吉野元章、昭 55 佐藤敦郎、昭 56 福田信夫、
 昭 57 福澤伸哉 昭 58 和田康太郎、昭 59 赤城庸人、昭 60 牛草哲朗、昭 61 森光金、昭 62 鈴木修二、
 昭 63 今井勝典 平 1 大久保将之、平 2 金児敦弘、平 3 白枝哲次、平 4 稲村孝史、平 5 清水崇、
 平 6 西原基史、平 7 森山圭、平 8 前川圭吾、平 9 竹内眞之介、平 10 山下聖志、平 11 樋渡類、平 12 福田雅、
 平 13 広谷昌俊、平 14 横木崇史、平 15 緒方崇裕、平 16 清雄一、平 17 辻正太、平 18 朝倉赳、平 19 今西康雄、
 平 20 杉山翔一、平 21 水沢仁雅、平 22 南田遼太、平 23 白井英介、平 24 蒔田祐貴、平 25 川瀬智博、
 平 26 片山元、平 27 濱田悠嗣 平 28 嶺川一喜、平 29 新見豪太 以上代議員 54 名

会員の訃報

次の会員の方々がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします。

- ・長山 樹（昭和 29 年卒）昨年 12 月に娘さんより葉書を頂き、2015 年 7 月に逝去されたとのことです。
- ・**岡野 俊一郎（昭和 31 年卒）本年 2 月 2 日に逝去されました。享年 85 歳でした。（注）参照**
- ・伊野部 元彦（昭和 35 年卒） 本年 2 月 5 日に逝去されました。ご同期の山川氏が奥様に電話され、明らかになりました。

（注）岡野さんの「偲ぶ会」は、来る 5 月 24 日（水）に日本サッカー協会主催で文京シビックホールにて行なわれます。また LB 会として、浅見前理事長を中心に岡野さんと御殿下グラウンドでボールを蹴った世代で同日に LB 会として岡野さんを語る会を開催する予定です。

LB 会費納入率向上キャンペーンの実施！

今年は、昨年の会費が 350 万円と、15%減少したことから、理事、代議員他や現役を通じ、会費納入率の向上キャンペーンを実施します。特に**平成世代の方々の協力**をお願いします！

LB 会費納入のお願い；下記のいずれかで振込をお願いします！口座名義人はいずれも「東大 LB 会」です。

- ・ゆうちょ銀行口座への振込の場合は、同封の振込用紙に必要事項を記入（口座振替者には同封してません）。
- ・三菱東京 UFJ 銀行 日本橋支店（020）普通預金（5125311）
- ・みずほ銀行 日本橋支店（038）普通預金（2213920）

会費担当；吉澤伸明（S50卒） 携帯；090-7395-9559、メール；aya8423@opal.dti.ne.jp

以下は、東大の「**学内広報** no1492」(2017, 2, 22)に掲載された「**日本サッカー協会との連携が Kickoff!**」とのタイトルの記事から抜粋したものです(鹿園部長の尽力により、東大広報課の許可を得て、掲載しています)。

この記事に掲載したのは、学内に、以下にある拠点が設立されたことや、サッカー協会との連携が成立したことで、今まで認知度の低かった**サッカーやスポーツ全般に関して急速に関心が高まっている**状況を LB の皆さんに理解して頂きたかったことにあります。一つの事例として、今年3月の卒業式で、**五神総長の式辞**に、何と「**スポーツ**」という単語が **20 回以上も登場**しました。サッカー協会との連携や FIFA のボバン事務総長代理のクロアチア代表としての活躍に触れています。従来は、知や科学技術といった単語しかなく、スポーツが登場したことは、ほとんどなかったと思います。今後この動きが、どのように展開していくかは、我々 LB 会や現役の努力次第でもあります、是非この機会をとらえて、学内外での活動強化に繋がればと考えています。なお、この日本協会と東大の連携協定締結に関しては、**福田監督が仕掛け人として**、境田理事に働きかけ五神総長と田嶋会長を引き合わせた結果であります。

東大では、2016 年 5 月に、「**東京大学スポーツ先端科学研究拠点**」を開設しました。この拠点の目的は、スポーツ・健康科学、ロボット工学等を活用して①高齢化社会における健康寿命増大、②障がい者の QOL (Quality of life) 向上、③バリアフリー化推進、④学生やトップアスリートの運動能力向上、競技力強化等を、実践的、分野横断的に推進し、社会へ還元することです。学内に**スポーツに関して、従来にない画期的な組織**ができたのは注目すべきことです。この拠点の活動の手始めに、5 月に日本障がい者スポーツ協会の鳥原会長 (S42 卒、LB) 及び日本スポーツ振興センター大東会長 (前 J リーグ会長) と五神総長が連携協定書に署名し、2020 年のオリンピック・パラリンピック東京大会に向けたバリアフリー化や選手強化に向けて各種サポートを推進していくとのことです。その第 2 弾として・・・(以下は学内広報の 2 ページからの抜粋記事です)

昨年 12 月 16 日、**東京大学と日本サッカー協会(JFA)**は、スポーツ医科学研究の推進などに関する**連携協定に調印、記者会見と記念式典を安田講堂にて開催**しました。JFA の現会長と元会長、スーツ庁長官、国際サッカー連盟 (FIFA) 会長、そして往年のスター選手までもが本郷キャンパスに集結するなか、連携開始のホイッスルが響き渡りました。これまで深い関係を持ってきた東大と日本サッカー。これから始まるパス交換とそこからのゴールに注目です。**(福田監督が司会を務めました)**

左は FIFA インフアンティーノ会長

FIFA

中は五神真総長、右は JFA 田嶋幸三会長

ボバン事務総長代理

浅見 LB 会理事長

東大 境田理事



- ・ FIFA 会長 ; UEFA (欧州サッカー連盟) から 2016 年に第 9 代 FIFA 会長に。スイス出身。挨拶では、「最初の調査」と題してクラブ W 杯決勝の結果を聴衆に訊ね、「鹿島が勝つだろう」と予想。
- ・ FIFA 事務総長代理 ; クロアチア代表と AC ミランの 10 番として活躍。チェス好き。聴衆から AI とサッカーについて聞かれ、「AI より選手の知性を信じる」と答えた。
- ・ 浅見理事長 ; 国際審判員として国内外で 20 年以上活躍後、JFA 審判委員長としてサッカー界に貢献。東大ア式蹴球部では主将として、1967 年からは監督としても活躍した本学名誉教授。
- ・ 境田理事 ; 弁護士時代、日本フェンシング協会の補助金問題、バスケットボールのリーグ分裂問題など、スポーツ界の問題解決に取り組む。今連携の実現に尽力。

「日本サッカーと東大」十大トピックス（学内広報の3ページの掲載記事、90年誌をもとに浅見さんが編集した）
天皇杯を3回も制覇！ 天皇杯全日本サッカー選手権大会は、日本のカップ戦の最高峰です。96回の歴史を誇るこの大会で、1931年の第11回、1946年の第26回、1949年の第29回と、3度も栄冠に輝いているのが東大（1925年の第5回は準優勝）。これはジュビロ磐田や名古屋グランパスをも凌駕する回数です。

OB12人がサッカー殿堂入り！ 日本サッカーの発展に尽力した功労者を讃える「サッカー殿堂」。73人いる掲額者のなかで東大出身者は12人にのびります。さらに、唯一チームとして掲額されている1936年ベルリン五輪日本代表チームのうち、4人は東大出身です。その功績は日本サッカーミュージアムで確認できます。

OB4人が「ベルリンの奇跡」に貢献！ ベルリン五輪で、優勝候補だったスウェーデン代表を相手に、五輪初出場の日本代表が0-2からの逆転勝利をおさめた一戦は、「ベルリンの奇跡」として語り継がれています。種田孝一さん、竹内悌三さんは先発として、竹腰重丸さん、高橋豊二さんは控えとしてこの勝利に貢献しました。

国際タイトル初獲得の主力に！ サッカー日本代表が初めて獲得した国際タイトルは1930年に明治神宮外苑競技場で行われた第9回極東選手権。チームの主力は19名中12名にも及ぶ東大勢で、主将も東大の竹腰重丸さんでした。当時の最強チーム・中国との決勝戦は3-3のドロー。協議の結果、両者優勝となりました。

関東大学リーグ6連覇！ 関東大学サッカーリーグ戦ではこれまでに9回も優勝しており、そのうち1926年から1931年までは怒濤の6連覇を達成しています。26回とぶっちぎりの最多優勝回数を誇る早稲田大学でも連覇となると4連覇が最高（他に慶應義塾大学と専修大学も4連覇の経験あり）。不滅の金字塔です。

JFA会長を4人輩出！ 初代会長の今村次吉さん（法学部）を筆頭に、4代会長の野津謙さん（医学部）、5代会長の平井富三郎さん（法学部）、9代会長の岡野俊一郎さん（文学部）の4人が日本サッカー協会会長として活躍しました。これは出身大学別で見ると最多の数字です（2位は早稲田と慶應の各2人）。

日本代表監督を2人輩出！ ハリルホジッチ監督の大先輩にあたるのが、竹腰重丸さんと岡野俊一郎さんです。竹腰さんは1951年に代表監督に就任。後に東大教養学部の教授も務めました。岡野さんは1970年に代表監督となり、後にIOCでも活躍。2月の逝去の折には国内外のスポーツ人から弔辞が寄せられました。

検見川が日本代表の合宿地に！ 1964年の東京五輪に向け、日本代表が1年間に及ぶ強化合宿を行ったのが、検見川総合運動場でした。その後も、福島のアヴィレッジができるまでは日本代表の合宿といえば検見川が定番。日本サッカー史上に燦然と輝くメキシコ五輪の銅メダルももちろんここでの練習の賜物でした。

Jリーガーを2人輩出！ 東大OB初のJリーガーとしてJ2のファジアーノ岡山でプレーするのが久木田紳吾選手（ファジアーノの木村正明社長も東大OB）。そして久木田選手に続いたのが、J3の藤枝MYFCに2015年から所属する添田隆司選手。都民の東大人は岡山 vs 町田・東京V、藤枝 vs FC東京U23に注目を！

サマライブルーの由来に!? 単独チームが日本代表を務めていた昔、シャツの色はその都度違いました。選手を複数チームから選抜するようになったのは先述の第9回極東選手権から。東大勢が主力のため、淡青色のシャツを着て臨んだ日本代表は見事初戴冠。以降、日本代表のシャツは青になりました（一時除く）。文献がなく断定はできませんが、サマライブルーの源流に東大の淡青色があることは確かです。

LB クラブ

LB 会報の前号で前期を終えて 8 チーム中 2 位をキープしたとお伝えした SFL リーグ(70 歳以上のリーグ戦)でしたが、後半は些か失速し 3 勝 2 敗 2 分で年間 7 勝 4 敗 3 分の勝ち点 24 となり、四十雀 70(勝ち点 32)、墨東 70(同 27)、武蔵野 70(同 24)に次ぎ 4 位に終わりました。 新年度は既に 4 月 14 日からスタートしており、初戦は勝利を飾りました。 今年のリーグ戦は、75 歳以上のリーグ戦がスタートすることから、グラウンドのやりくりの都合で 8 チームが 1 回総当たりと言うことになってしまいました。 試合数の昨年からの半減には寂しいものがあります。

75 歳以上のリーグ戦は、SFL リーグ所属の 8 チームからの希望者約 80 人を 4 つのチームに分けて、2 回総当たりのリーグ戦を行うことになっています。 LB からは 7 人が 3 つのチームに分かれて参加しています。

リーグ戦以外では、昨年 12 月 17 日、18 日の両日藤枝市で行われた藤枝フットボールクラブ創立 40 周年記念大会に招待され参加しました。 この大会では多くのチームが招待された中で、東大 LB の 50 代、60 代、70 代のチームと藤枝 FC の同年代のチームの対抗戦が特別に「第 2 回金丸仁杯争奪戦」として行われ、50 代：0-1、60 代：1-1、70 代：2-0 でトータル 3-2 の辛勝ながら東大 LB が金丸仁杯を手に入れました（写真を最終ページに掲載）。

(注) 「金丸仁杯」は東大 LB と藤枝 FC の交流の礎を築いてくださり、残念ながら 2016 年 3 月に逝去された金丸仁氏(S47 卒)が、亡くなる 4 ヶ月ほど前の 2015 年 11 月の交流試合の際に寄贈して下さったもので、初回は藤枝 FC が手にしていた。

・LB50/60: S51 の池森さんのマネジメントにより、昨年と同様に、今年もセットされ楽しい交流実現！

マネジメント役が、今年 4 月から S58 中谷さん他に交代します。

池森さんの永年にわたる献身的な努力に対して、改めて皆さんから感謝の声が多数寄せられています！

< 2016 年 11 月以降の東大 LB シニアの試合 >

池森さん有難うございます！！

- 12 月 17 日(土)、18 日(日) 藤枝 FC 40 周年記念大会@藤枝総合運動公園 G 他 LB 70 / 60 / 50
- 1 月 7 日(土) 千葉大 OB 戦(若手) @フクダ電子アリーナ LB 45 / LB 55
- 1 月 8 日(日) 蹴り初め会(シラク/一橋大 OB) @東大農学部 G 雨天・低温のため中止
- 2 月 5 日(日) 千葉大学 OB 戦(シニア) @フクダ電子アリーナ LB 55 / LB 65 / LB 70
- 2 月 11 日(土) なでしこ OG 戦 @検見川総合運動場 G LB 50 / LB 60
- 2 月 18 日(土) 東北大学 OB、二子玉シニア @江戸川陸上 G LB 60
- 3 月 4 日(土) 七大学 OB サッカー大会 @市原スポレクパーク 若手 / LB 40 / LB 60
- 3 月 11 日(土) パレス FC 親善試合 @東大農学部 G LB 55 / LB 65 / LB 70
- 3 月 19 日(日) 対シラク、杉並リベルタ @三菱養和(巣鴨 G) LB 60
- 3 月 20 日(月/祝) 対墨東秋桜、広島チーム @江戸川陸上 G LB 60
- 4 月 8 日(土) 対一橋大学 OB @東大農学部 G LB 50 / LB 60
- 4 月 15 日(土) 対世田谷 60 @私学事業団 G LB 60
- 4 月 22 日(土) 対北大 OB、千葉大 OB (この試合以降、東大 LB シニアのマネジメント交代(池森→中谷ほか) @フクダ電子フィールド LB 50 / LB 60
- 4 月 23 日(日) 東京シニア大会 @東京ガス武蔵野苑 G LB 60
- 5 月 3 日(水/祝) 3 大学 OB 定期戦 @東大検見川総合運動場 G LB 50 / LB 60 / LB 70
- 5 月 6 日(土) 対東京シニアクラブ、江東五区 @東大農学部 G LB 60

< 公式戦：クラウンリーグ >

- 2 月 12 日(日) 対 W K U ○ 1 - 0 にいじゅくみらい G
- 2 月 25 日(土) 対 P E T ● 1 - 4 赤羽 SM サッカー場
- 3 月 4 日(土) 対 L A Z O S ● 0 - 3 大井第二球技場
- 3 月 25 日(土) 対 ト キ オ ● 0 - 1 赤羽 SM サッカー場
- 5 月 21 日(日) 対東京シニアクラブ

LB会費納入者一覧表 (H25～H29)

H29欄には1月からの振込実績を記入。口座とある方は、今年6月に原則として昨年と同額を口座振替予定です。

2017年 4月 20日

卒年	氏名	H25	H26	H27	H28	H29	
S14	田村 三郎(逝去)	12	12	12			
S18	渡辺 隆二	12		12			
S23	高崎 達也	12	12	12			
S25	丸山 智信	12	12		12		
S27	秋山 榮	12	12	12	12	12	三菱
S27	菊井 維正	12		24	12		
S27	三輪 嘉晟			12			
S27	吉富 裕	12	12	12	12		
S28	柴沼 明	12	12	12	12		
S28	坪田 亜規良	15	12		24		
S28	中原 壯六	12	12	12	12	12	郵便
S29	金井 弘夫	12	12		24		
S29	川辺 正行	12	12	12	12		口座
S30	折原 一雄	12	12	12			
S30	鈴木 美暢	12		12			
S30	深見 浩一		12				
S31	浅見 俊雄	21	21	21	21		口座
S31	岡野俊一郎(逝去)	15			45		
S31	片山 義朗	12	12	12	12		口座
S31	山本 修	12	12	12	12		口座
S32	片原 清	12	12	10	14		
S32	倉田 日出男	12	12				
S32	嶋田 武夫	12	12	12	12		口座
S32	津田 義久	12	12	12	12		口座
S32	原 靖二郎	12	12	12	12		口座
S33	井田 信雄	10	10				
S33	西野 宏	18	18	18	18		
S33	浜口 幸久	12	12	12			
S34	畔柳 敏雄	15	15	15	15		口座
S34	佐藤 芳夫	12	12		12		
S34	長崎 充博			20	12		
S35	伊野部 元彦	12	12				
S35	小山 富士夫	30	30	30	30		口座
S35	長濱 毅			36	12		
S35	福田 泰二	12	12	12	12		口座
S36	足立 格一郎	12	12	12			
S36	野澤 量一郎	12	12	12	12		口座
S36	松村 保	12	12	12			
S37	名越 英夫	21	21	21	21		
S38	梅村 洋	21	21	12	12		
S38	高橋 一修	15	15	15	12		
S38	中村 紀雄	12	12	12	12		口座
S38	門馬 建	9	9	9	9		口座
S39	安達 二郎	15	15	15	15		口座
S39	宇尾 誠一	15	15	15	15		口座
S39	小川 肇	12	12	12	12		口座
S39	熊沢 英男	15	15	15	15		口座
S39	後藤 雅治	15	15	15	15		口座
S39	中島 宏介	12	12	12	12		口座
S39	長田 綏男	12	12	12	12		
S39	八田 洋	12	12	12	12		口座
S39	森 紘一	12	12	12	12		口座
S39	山浦 紘一	12		12	12		
S39	山田 隆哉	12	12	12	12		
S39	吉田 慶次	12	12	12	12		
S40	新井 俊一	24	12	12			
S40	石田 金次郎	15	15	15	15		口座
S40	石光 豊	12	12	12	12		口座
S40	太田 直幹	12	12	12	12		口座
S40	加藤 義章	12	12	12	12		口座
S40	川瀬 隆弘	12	12	12			
S40	畔柳 信雄	12	12	12	12		口座
S40	小林 邦彦	12	12	12	12		口座
S40	樋口 周嘉	30	30	30	30		口座
S40	深澤 重幸			12			
S40	間宮 誠一郎	12	12	12	12		口座
S41	河島 洋征	18	18	18	18		口座
S41	香山 晋	15	15	15	15		口座
S41	武田 勝年	15	15	15	15		口座
S41	中岡 智信	3	3	3	3		口座
S41	野村 晋作	15	15	15	15		口座
S41	廣瀬 英雄				12		
S41	藤井 俊治	15	15	15	15		口座

卒年	氏名	H25	H26	H27	H28	H29	
S41	水澤 雅武	12	15	15	15		基金
S41	渡辺 翼		24	12	12		
S42	熊谷 貞俊	12	12	12			
S42	小柳 理	12	12			12	郵便
S42	坂井 忠昭	15	15	15	15		口座
S42	鳥原 光憲	15	15	15	15		口座
S42	三浦 重	12					
S42	見米 紘一	12	12	12	12		
S42	吉田 茂男	12	12	12	12		口座
S43	小西 敏夫	12	12	12	12		口座
S43	諏訪 勝久	12	12	12	12		口座
S43	中井 省	12	12	12	12		口座
S43	小川 恭二	12	12	12	12		口座
S43	小林 将志	15	15	15	15		口座
S43	中尾 捷	12	12	12	12		
S44	石田 祐幸	12	12	12	12		口座
S44	大町 達夫	12		12			
S44	加納 研之助	12	12	12	12		口座
S44	北川 薫	12	12	12	12		口座
S44	杉山 健一	12	12	12	12		口座
S44	小林 喜一	12	12	12	12		
S44	友定 正治		12	12		12	郵便
S44	永峰 富一	12	12	12	12		口座
S44	鍋島 厚	12	12	12	12		口座
S44	馬郡 貴司	12	12	12	12		口座
S44	松岡 誠也	12	12	12	12		口座
S44	藪内 俊和	15	15	15	15		口座
S45	小菅 恭彦	12	12	12	12		口座
S45	小柳 望	12	12	12	12		口座
S45	佐藤 吉見	15	15	15	15		口座
S45	武田 厚	21	21	21	21		口座
S45	田代 康之	15	15	15	15		口座
S45	新倉 正和		12				
S45	榊井 成夫	12	12	12	12		口座
S45	吉崎 英雄	15	15	15	15		口座
S45	渡辺 宏	12	12	12	12		口座
S46	小原 正	12	12	12	12		口座
S46	鹿島 文行	12	12	12	12		口座
S46	金丸仁(逝去)	12	12	12			
S46	古村 一郎	12	12	12	12		
S46	櫻井 英人	12	12	12	12		口座
S46	清水 俊行	15	15	15	15		口座
S47	赤松 秀樹	12	12	12	12		口座
S47	大日向 明	12	12	12	12		口座
S47	金武 貢	12	12		12		
S47	黒沢 秀樹	12				48	郵便
S47	俵 新			12			
S47	手島 直幸	15	15	15	15		口座
S47	戸井 正明	12					
S47	宮路 康利	18	18	18	18		口座
S49	井上 正嗣			15	12		
S49	内田 純司	15	15	15	15		口座
S49	岡田 滋行	12	12	12	12		口座
S49	笠原 昌行	15	15	15	15		
S49	佐々木 順孝	12	12	12	12		口座
S49	田名 真一	12	12	12	12		口座
S49	西澤 良徳	12	12	12	12		口座
S49	三田 四郎	12					
S50	天野 裕	12	12	12	12		口座
S50	遠藤 譲	12	12	12	12		口座
S50	磨井 祥夫	12	12				
S50	大高 松男	12	12	12	12		口座
S50	尾崎 哲男	21	21	21	21		口座
S50	柴田 敏之	12	12	15			
S50	兵頭 圭介	34	30	30	30		口座
S50	山中 馨	12	12	12	12		口座
S50	山辺 福二郎	12	12	12	12		口座
S50	吉澤 伸明	30	30	30	30		口座
S50	松下 兼幸	12	12	12	12		口座
S51	池森 俊文	18	18	18	18		口座
S51	植村 祐幸	12	12	12	12		口座
S51	小野田 莊平	12	12	12	12		
S51	影本 浩	12	12	12	12		口座

卒年	氏名	H25	H26	H27	H28	H29	
S51	田中 靖	12	12	12	12		口座
S51	谷本 篤信	12	12	12	12		口座
S51	堀井 茂	18	18	18	18		口座
S51	御園 慎一郎	12	12	12	12		口座
S51	南谷 尚志	12	12	12	12		口座
S51	宮武 明	12	12	12	12		口座
S52	池田 吉彦	15	15	15	15		口座
S52	岩田 武史	15	15	15			
S52	加藤 重和	15	15	15	15		
S52	藤原 真一	15	15	15	15		
S52	三島 茂	12	12	12	12		口座
S52	森井太一(逝去)	12	12	12			
S53	青山 研一郎	12	12	12	12	12	郵便
S53	阿部 吉弘	12	12	12	12		口座
S53	井田 淳	12	12	12	12		口座
S53	加川 実	12	12	12	12		口座
S53	潜道 隆	12	12	12	12		口座
S53	本庄 孝志	12	12	12	12		口座
S53	牧野 尚雄		12				
S53	山崎 隆志	12	12	12	12		口座
S54	上村 司	12	12	12	12		
S54	岸戸 健			36			
S54	広瀬 一郎	12	12	12	12		口座
S54	宮 恭久	12	12	12	12		口座
S54	吉江 建一	12	12	12	12		口座
S54	吉野 元章	15	15	15	15		口座
S55	青山 市三	12	12	12	12		口座
S55	飯島 正	12	12	12	12		口座
S55	井田 陽彦	12	12	12	12		口座
S55	大塚 伸宏	12	12	12	12		口座
S55	柿木 真澄	12			12		
S55	菊地 保旨			12	12		口座
S55	佐藤 敦郎	12	12	12	12		口座
S55	湊 和則	12	12	12	12		口座
S55	宮崎 洋	12	12	12	12		口座
S55	山本 洋一						
S56	安藤 豊	12	12	12	12		口座
S56	牛窪 健一	12	12	12	12		口座
S56	田中 聡	12	12	12	12		口座
S56	福田 信夫	12	12	12	12		口座
S56	松元 明弘	12					
S57	赤星 克彦	12	12	12	12		口座
S57	飯島 敦	12	24		12		
S57	坂田 中	12	12	12	12		口座
S57	志水 利彰	12	12	12	12		口座
S57	川村 公一		24	15	24		
S57	福沢 伸哉	12	12	12	12		口座
S58	安 秀和	12	12	12	12		口座
S58	植田 浩	12	12	12	12		口座
S58	熊倉 政宣	12	12	12	12		口座
S58	斎川 路之	12	12	12	12		口座
S58	清水 靖裕						
S58	高木 智			12			
S58	中谷 知弘	12	12	12	12		
S58	橋本 晴充	15	15	15	15		口座
S58	和田 康太郎	15		30	15		口座
S59	柴田 周	12	12	12	12		口座
S59	赤城 庸人	15	15	15	15		口座
S59	田中 琢二			12			
S59	萩原 豊	6	6	6	6		口座
S60	伊藤 洋	12	12	12	12		口座
S60	小野 平	12	12	12	12		口座
S60	久井 大樹	12	12	12	12		口座
S61	小泉 泰郎						
S62	佐藤 哲治	15	15	15	15		口座
S62	鈴木 修二	12	12	12	12		口座
S63	今井 勝典		12		12		
S63	金子 健紀	15	15	15	15		口座
S63	久保田 健	12	12	12	12		口座
S63	鹿園 直毅	12	12	15	15		口座
S63	永永 孝彦	15		30		15	みずほ
S63	永永 浩	12					
S63	利重 孝夫	15	15	15	15		口座

卒年	氏名	H25	H26	H27	H28	H29	
S63	浜田 穰太郎		24	18			
S63	外野 雅彦		12			12	郵便
S63	山本 武志	12	12	12	12		口座
H1	大久保 将之	12	12	12	12		口座
H1	後藤 裕一		12	12			
H2	小幡 健太郎	12					
H2	鹿取 正信		15				
H2	金元 輝	12	12	12	12		口座
H2	金児 敦弘			12			
H2	熊岡 尚	12	12	12	12		口座
H2	黒木 博史			10			
H2	住谷 安史	12	12	12	12		口座
H2	中村 文彦	12	12		12		
H2	中村 雅文						
H2	橋本 昌司	12		12			
H2	早野 裕	12	12		24		
H3	荒巻 俊也						
H3	小島 恭						
H3	白枝 哲次	12	12	12	12		口座
H3	津村 健司		12				
H3	中村 聡						
H3	平岡 洋	12	12	12	12		口座
H3	山口 瑋和	12	12	12	12		口座
H3	山田 祈一		24				
H4	天野 賢一	12	12	12	12		口座
H4	稲村 孝史	12	12	12	12		
H4	加藤 久直			20			
H4	荻野 哲弘		12				
H4	早間 央	12	12	10			
H4	嶋田 陽介	12			12		
H4	中村 一朗	12	12	12	12		
H4	蜷川 明男	12	12	12	12		口座
H4	前沢 重男		12	12			
H5	岡垣 啓司	12	12	12	12		口座
H5	大西 啓介		20				
H5	星川 佳広	12					
H5	島上 浩二	24					
H6	甲斐 正彦						
H6	藤原 英正	12					
H6	霜島 弘則			36			
H7	大川 幸樹				12		口座
H7	高橋 康之		12				
H7	吉川 健司	12	12	12	12		口座
H7	分部 隆夫	24	30				
H8	神田 毅			12	12		
H8	鈴木 智典	12	12				
H8	古川 弘之	15	15	15	15		口座
H8	前川 圭吾			45			
H8	松田 直樹	12	12	12	12		口座
H9	江口 英樹	12					
H9	竹内 眞之介	12		12			
H9	村岡 哲郎	24		24			
H9	吉田 貢士						
H10	秋山 淳				60		
H10	萩原 隆之	15					
H10	端本 昌夫	12					
H10	菱沼 紀行		24				
H10	増田 直毅						
H10	矢野 将文		15				
H11	大谷 聡	12	12	12	12		口座
H11	小林 政雄		12				
H11	永井 伸		24				
H11	日高 直俊	12		12			
H11	樋渡 類	12	12	12	12		口座
H11	宮川 尚久	15	15	15	15		口座
H12	伊地知 亮太	3	3				
H12	下田 修平	12		12			
H12	鈴木 幹太						
H12	新倉 一郎	12					
H13	五十嵐朝青	30					
H13	伊藤 陽介	12	12	12	12		口座
H13	小川 和聖		12	12			
H13	我部 有	12	12	12	12		口座

卒年	氏名	H25	H26	H27	H28	H29	
H13	浜田 聡						
H13	広谷 昌俊						
H13	本多 祐樹						
H13	松村 正之						
H14	沖野 泰之	3	3	3	3		口座
H14	柿木 充	18	18	18	18		口座
H14	光井 逸平	12	12	12	12		口座
H14	茂木 嵩史						
H14	山中 直岐	6	6	6	6		口座
H14	南谷 梨沙	12					
H15	都島 豪志	12	12	12	12		口座
H15	緒方 崇裕			60			
H15	小野 高志	12	12	12	12		口座
H15	中島 大智	15	15	15	15		口座
H15	米山 雅也	12	12	12	12		口座
H15	胡内 健一	12	12	12	12		口座
H15	新山 通世	12	12	12	12		口座
H15	吉田 寛	12	12	12	12		口座
H16	河島 清貴	12	12	12	12		口座
H16	小松 幸広	12	12	12	12		口座
H16	清 雄一	15	15	15	15		口座
H16	高橋 康一	12	12	12	12		口座
H16	賛川 俊	15	15	15	15		口座
H16	茂木 高志			12	12		
H16	渡部 雅史	12	12	12	12		口座
H16	渡辺 勇樹	12	12	12	12		口座
H17	大倉 文玄						
H17	河村 俊太郎	3	3	3	3		口座
H17	坂本 優	12	12	12	12		口座
H17	瀬谷 洋平	3	3	3	3		口座
H17	辻 正太	15	15	15	15		口座
H17	一言 正之	15	15	15	15		口座
H17	牧 尚史	15	15	15	15		口座
H18	朝倉 赳	12	12	12	12		口座
H18	岩田 真吾	12	12	12	12		口座
H18	上土居 悠	15	15	15	15		口座
H18	梶原 康嗣	3	3	3	3		口座
H18	北村 篤司	3	3	3	3		口座
H18	鈴木 陽子	12					
H18	寺田 宏幸	12	12	12	12		口座
H18	福島 周作	3	3	3	3		口座
H18	宮副 照久	3	3	3	12		口座
H18	山崎 浩平	12	12	12	12		口座
H19	赤木 升	12	12	12	12		口座
H19	池田 亮一	12					
H19	石黒 雄一	12	12	12	12		口座
H19	金子 泰拓	12					
H19	河村 卓修	12	12	12	12		口座
H19	斎木 拓郎	3	3	3	3		口座
H19	西村 直紀	3	3	66	12		口座
	御殿下サッカーズ	36	36	36			
H20	青木 宏	12	12	12	12		口座
H20	明石 篤	12	12	12	12		口座
H20	碓 知也	12	12	12	12		口座
H20	池田 暁彦	3	3	3			
H20	伊藤 貴寛	12	12	12	12		口座
H20	菊月 達也	3	3	3	3		口座
H20	木野本 朋哉	12	12	12	12		口座
H20	杉山 翔一	3	3	3	3	[21]	口座
H20	畑中 計政	6	6	6	6		口座
H20	水口 智				50		
H20	宮本 雅之	12	12	12	12		口座
H21	大沢 拓巳	12	12	12	12		口座
H21	小園 健太	12					
H21	鈴木 亮平		15	15	15		
H21	林 敏	12	12	12	12		口座
H21	千布 勇気		12	12			
H21	中川 隆	12					
H21	中野 誠						
H21	中島 悠司		24				
H21	船本 洋平	12	12				
H21	那須 雄介	6					
H21	西 健吾						

卒年	氏名	H25	H26	H27	H28	H29	
H21	水澤 仁雅	15	15	15		24	三菱
H22	熱海 修平						
H22	後藤 遷也	3	3	3	3		口座
H22	深田 啓介	3	3	3	3		口座
H22	藤安 雄治						
H22	村上 達哉	12	12	12			
H22	望月 進司			36			
H22	吉田 航太郎	3	3	3	3		口座
H23	大内 三千生						
H23	久木田 紳吾	12	12	12	12		
H23	佐藤 裕人	36	12			36	みずほ
H23	白井 英介						
H23	松谷 康平	3	3	3	3		口座
H24	鈴木 康平			12			
H24	野中 尚輝					3	郵便
H24	蒔田 祐貴			12	12		口座
H24	三浦 良介	12					
H24	宮川 啓輝			12		12	郵便
H25	入松川 知也			3	3		口座
H25	鈴木 宏樹	12	12		12		口座
H26	上原 大樹			15			
H26	植松 黎			3			
H26	遠藤 有香			3			
H26	大島 優迪		12	12			
H26	大園 隆太			24		12	三菱
H26	片山 元			12			
H26	賀茂 駿介		3	3			
H26	吉清 裕一			12			
H26	小林 三奈美		10				
H26	中川 雄貴			12			
H26	長尾 林太郎			3	6		
H26	広川 英司			6			
H26	光永 尚史			24			
H26	矢野 槇一			12	12		口座
H26	宮城 朋果			24			
H26	山川 剛		3	3	12		口座
H26	山口 裕吾		6	6	12		
H26	山崎 華奈子		3				
H28	花嶋 陽				3	3	郵便
H28	巖川 一喜				3		
H28	坂本 晋吾					12	みずほ
H28	中西 大貴				3		
H28	池田 濯				3		口座
H28	金瀬 宇彦				12		口座
H28	近松 岳洋				12		口座
H28	辻 淳之				3		口座
H28	増田 貴行				3		口座

注記：1月～12月納入を当該年の会費
とします

H20: 269人、3472千円
H21: 300人、3815千円
H22: 338人、4400千円
H23: 347人、4447千円
H24: 343人、4451千円
H25: 310人、3944千円
H26: 304人、3868千円 (H26,4月～12月)
H27: 311人、4159千円 (H27,1月～12月まで)
H28: 278人、3,562千円 (H28,1月～12月)
H29: 15人、237千円 (H29,1月～4月)

2016 年 12/17,18 藤枝 FC 創立 40 周年記念大会に参加した東大 LB チーム (左が 60 代、右が 70 代)



2016,11/5 国公立戦(千葉大、埼玉大、福島大)@農グラ



御殿下サッカースクール

“サッカーを自由にのびのびと楽しむ” 学生コーチが指導

- ・運営主体；ア式男子部・女子部 日曜 8 時半～10 時 @御殿下グラウンド、3 月より Facebook/ブログ開始
- ・会員；3～60 歳まで約 100 人、新会員 30 人 ・年会費；小学 3 年以下 3 万円、小学 4 年以上 2 万円、父兄 1 万円
- ・指導方針； 初心者クラス～小学低学年クラス；サッカーの基本を楽しく指導
小学 4 年以上～大人クラス ；ひたすらミニゲーム

学生の指導のもとに躍動する子供たち！



学生相手にドリブルする小学生、父兄も参加！

